

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年12月17日

計画の名称	丸亀市における地域の暮らしを守る安全・安心な下水道づくり（防災・安全）（重点計画）（第2期）												
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	丸亀市												
計画の目標	下水道施設の老朽化対策や浸水地区の解消を行い、安全・安心な市民生活の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,181	A	1,181	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R7末	R9末
1	丸亀市の下水道施設（ポンプ場）におけるストックマネジメント計画に基づく改築の実施により、雨水出水時におけるポンプ停止等による浸水リスクを低減させる。 整備計画期間内で改築時期を迎える雨水ポンプ場に流入する排水面積のうち、改築により浸水リスクの低減ができた排水面積の割合 雨水ポンプ場の対策をした排水面積（ha） / 対策が必要な排水面積（ha）	59%	59%	72%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	286				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	286				
前年度からの繰越額 (d)	7				
支払済額 (e)	241				
翌年度繰越額 (f)	52				
うち未契約繰越額(g)	4				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	1.36				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 丸亀市における地域の暮らしを守る安全・安心な下水道づくり（防災・安全）（重点計画）（第2期）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性 1) 上位計画との整合性が確保されている。（計画名 備讃瀬戸海域流域別下水道整備計画、下水道事業計画、丸亀市下水道長寿命化計画、第7次総量削減計画）	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されてる。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 全体事業費、要素事業費の額が適切である。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 3) 事業実施のための環境整備が図られている。	○

(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	1 丸亀市における地域の暮らしを守る安全・安心な下水道づくり (防災・安全) (重点計画) (第2期)		
計画の期間	令和5年度 ~ 令和9年度 (5年間)	交付対象	丸亀市

